

広島大学

令和4年度 広島大学光り輝き入試
学校推薦型選抜

解答例又は出題の意図等

教育学部 第三類(言語文化教育系)
国語文化系コース

科目名:小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和4年度 広島大学光り輝き入試 学校推薦型選抜

教育学部

第三類（言語文化教育系） 国語文化系コース

小論文問題 解答例又は出題の意図等

問1

（解答例）話し手自身が本来身につけている生まれ育った土地の「方言」とは関わりなく、日本語社会で生活する人々の頭の中にあるイメージとしての「方言」を、その場で演出しようとするキャラクター、雰囲気、内容にあわせて臨時的に着脱すること。

問2

（解答例）主人公は、出身地とは無関係に漠然と田舎の方言をまねた「んだ」「んめえ」「よがった」などの表現を用いることで、それらの表現から喚起される「純朴キャラ」を演出し、おしるこの素朴な旨さを表現している。このように、話し手の生育地方言とは無関係のイメージとしての方言が場面に合わせて臨時的に用いられているため、「方言コスプレ」の例と言える。

問3

（解答例）「方言おもちゃ化」は、「方言」を目新しいもの、おもしろいもの、価値あるものとして、それが生育地方言であるか否かを問わず、表現のバリエーションを広げたり、楽しんだりすることを主目的に採用・鑑賞するという「方言」の受容態度及び言語生活における運用態度のことであり、「方言コスプレ」はこのような態度が典型的に現れたものである。

問4

（解答例）現代においては、多くの人が場面に応じて、生育地方言と「共通語」を使い分けられるようになったことで、「共通語」とは別に、生まれ育った地域の「方言」をもつことが個性のひとつとして「かっこいい」「誇らしい」というポジティブな価値をもつようになり、さらに、「方言」に「おもしろい」「楽しい」という娯楽としての側面が加わっている。このことは、方言を使って生活した方が地域社会での人間関係をうまく保てる「方言主流社会」よりも、東日本の都市部のように、どのような場面においても「共通語」が言語生活の中心となっている「共通語中心社会」において顕著であるが、全国的に共有されている。

問5

次の基準で採点する。

○文章表現

- ・ 明確な表現となっているか。
- ・ 文法・語彙・表記の観点から見て、適切な表現となっているか。

○論展開・文章構成

- ・ 事実や事例、経験に基づいた論証的な論じ方になっているか。
- ・ まとまりや展開のある文章構成となっているか。
- ・ 書き出しや結び・結論に工夫はあるか。

○内容

- ・ 「ことば」と「社会」を手がかりに、本文の内容から発想の広がった内容となっているか。
- ・ 自分自身の直接的もしくは間接的な経験に基づいた内容となっているか。